

連合奈良の日 2019年1月9日(水) 18:00~ 於:近鉄高田駅周辺

連合奈良から西田会長、山原事務局長に参加頂き、年初の「連合奈良の日」を実施しました。冷え込みが厳しくマイクを持つ手がかじかむ中、36協定の意義や重要性企業規模に関係なく働く人全てに適用される労働基準法の基本の基本的な条項である事を訴えました。

参加者
連合奈良 西田会長、山原事務局長
鍛冶・藤井料担当副会長
議員 西村大和高田市議、
西川大和高田市議、
筒井香芝市議、中村香芝市議、森川前県議、尾崎前県議、国民民主党・山下職員
中和地協 高谷議長 他15名

Action!
36
3月6日は「36(サブロク)の日」
適切な36協定締結で、もっと働きやすく！
Action!36キャンペーン実施中



—なぜ、Action!36キャンペーンに取り組むのか?—

「聞いたことがない」、「聞いた事はあるけど、内容までは分からない」

2017年に連合が実施した労働時間に関する調査で「会社が残業を命じるには36協定を結んでおくことが必要」という事について、回答者の4割以上が「知らない」という結果が出ました。

労働基準法の基本的な条項が知られていない現状認識から全ての職場で「より良い働き方」を実現するためには、「36協定の適切な締結」が絶対に必要です。そんな思いを込めて
“Action!36”をスタートしました。

冒頭、西田会長から「働き方改革」や「長時間労働是正」を実現するためには「36協定」を理解し、正しく協定を結ぶことが必要だ！と訴え、各議員からもAction!36の趣旨に沿って帰宅途中の通勤者や駅周辺の方々に同様の訴えをしました。



家路を急ぐ皆さんに「36協定」の重要性、必要性を記載したチラシをポケットティッシュと共に配布し、夫々の職場チェックを促しました。



事務局より
2019年より中和地協事務局長を石川が担当する事になりました。宜しくお願いします。



連合奈良の日に参加頂いた皆さん
2019.1.9 19:00